



シルバー 京田辺

<第58号>

発行日
令和3年8月1日

発行所
社京田辺市シルバー人材センター

発行責任者
理事長 竹村 三津雄

京都府京田辺市河原食田10番地23
TEL 0774-64-8822
FAX 0774-68-2346
<http://www.sjc.ne.jp/kyotanabe/>



30周年

みんなで盛り上げよう魅力あるセンターづくり



マンネリ化は事故のもと 日々新たに安全確認 (鈴木 道春)

令和三年度 定時総会開催

『変革の時代へ』会員拡大に向けた魅力あるセンターづくりと『事故ゼロ』を目指し安全就業の徹底を!



去る6月4日(金)、令和3年度の定時総会を開催しました。新型コロナウイルスの感染再拡大が懸念されるなか、会員の安全を最優先に考慮し、今年度も規模を縮小することを決定し、会員に対しては委任状または議決権行使書の提出を依頼しました。最小限の出席者での開催となりました。

決議事項として提案された3議案については、すべてが異議なく承認可決されました。

理事長あいさつ

登録して良かったと思えるセンターに



定時総会の開催にあたり、今年度もこのような開催手法となりましたが、表彰対象の会員の皆様は永年にわたり会員として精励され、また、当シルバー人材センターの発展に貢献していただいたことに、改めて御礼申し上げます。令和2年度は、厳しい状況のなかではありましたが、事業実績については対前年度比約10.4%増の成果を上げることができました。

その一方で、会員数は減少傾向が続いており、設立30周年の大きな節目を迎える本年度においては、事業運営の根幹である「会員拡大」を第一の重点課題とし、会員が「登録してよかった」と思える「魅力あるセンターづくり」を目指し、事業活動を進めていきます。本年度4月より高齢者が改正される70歳までの雇用が企業に対する努力義務となり、団塊の世代が75歳以上を迎える2025年以降には高齢者人口そのものが減少していくことが予測されます。

◎新たな仕事の拡大に向けて

社会情勢や会員のニーズに合わせた就業機会の確保が必要であり、新たな仕事の拡大に向けて、関係機関との調整等、取り組みを進めてまいります。

仕事の幅を広げ、生涯現役を目指し、会員の皆さんが多様な職種でいつまでもやりがいを感じながら就業していただけるセンターを目指します。

◎「対話」を増やし繋がりを深める

会員の皆さんにはシルバーでの就業はもちろんなこと、センター事業についても理解していただき、各種取り組みへの協力を得ながら、センターで働くことや色々な方と繋がることで「楽しさ」「魅力」を感じていただくことが必要です。

会員の皆さんの「声」を聞くと共に、センターの取り組みについての周知を図るためにも「対話」を重視したいと考えます。昨年度に新型コロナウイルスの影響で実施できなかった、各地域班や職域班での対話の機会を増やしていく予定です。

◎「事故ゼロ」を目指す

安全就業については、安全パトロールの強化や広報紙面等を活用した啓発活動を実施したものの、事故件数の大幅な減少には至らず、賠償事故に関しては、賠償金額が高額となっていることから、再度、会員の意識改革が必要です。そのため、苦肉の策ではありますが、賠償事故に対する免責額の会員負担額を引き上げることになりました。会員の平均年齢が上昇しているなか、傷害事故につきても個々の安全意識の高揚を図り、「事故ゼロ」を目指し、取り組みを進めて参ります。

設立30周年を迎えるにあたり、これまでとは違い、更に変革を求められる時であると捉えています。時代のニーズにあった事業運営と、会員の就業機会はもちろんなこと、今後のシルバー事業の安定した継続と発展に繋がっていくことが重要であり、会員・役職員が一致団結し、関係各位のご理解とご協力を得ながら、センター事業の推進に努めていきたいと考えております。

京都府山城広域振興局長 稲垣 勝彦 様	京都府山崎市長 上村 崇 様	京都府山崎市長 上村 崇 様	京都府議会議長 松村 博司 様	京都府議会議員 北川 剛志 様	京都府議会議員 古林 良崇 様	京都府公共職業安定所長 杉本 一弥 様	京都府シルバー人材センター連合会長 石黒 善治 様
------------------------	-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	------------------------	------------------------------

総会後には会員代表としてご出席いただいた各地区の地区委員長の皆様との意見交換の場を設けさせていただきました。

出された意見等は次のとおりであり、会員間の「対話」の必要性を改めて感じ、班長会議や地域班会議の開催を進めていきたいと考えています。

◎会員間のコミュニケーションの取り方について、以前実施した「会員懇親会」のような場をまた設けて欲しい。

◎地域での班長会議の開催はコロナ禍で難しいなか、会報配布時に「対面」によりコミュニケーションをとるようにしている。

◎地区委員長として部会員ではなく、地区委員長同志の横の繋がりがなくなつたように感じる。

表彰された方々
(敬称略・五十音順)

永年会員表彰

新規受注獲得表彰

三宅 一史	神野 孝	赤松 一到	松本 忠男	堀川 恵昭	深見 佳子	野口 猛	二谷 隆朗	東城 マサ	坪内 恭一	知野 忠宏	瀧川 容一	高岸 詔子	薩摩千賀子	坂田 健二	近藤 保宏	河野 喜八	近江 叡
	萩原 勉	加藤 克治	吉本 初美	松本 静子	藤川 開三	花田 義尚	野井佐代子	西田 勝美	寺村 武	槌野とも江	竹林 邦子	高屋美也子	志賀 正昭	佐武 恒夫	酒井 敏行	喜田とも子	門田 良彦

30周年! みんなで盛り上げよう 魅力あるセンターづくり!

京田辺市シルバー人材センターは平成3年12月6日に設立され、今年度で【設立30周年】を迎えます。今まで10周年、20周年の節目ごとに総会と併せた形での記念式典を実施してきましたが、今回の30周年については、【設立記念事業検討委員会】を発足させ、記念式典だけでなく様々な活動を通し、京田辺市シルバー人材センターの更なる発展を目指すこととしています。

今回の30周年記念事業については【30周年! みんなで盛り上げよう魅力あるセンターづくり】をテーマとして、会員全員で盛り上げていけるようなものを、検討委員会での協議検討しています。

現在、決定(実施)している具体的な内容は下記のとおりです。

●チエブクローバルーン看板作成 (事務所前に設置)

- 事務所前に設置し来客者へのPRに!
- イベント活動などで使用
- 全会員に季節や行事に合わせた衣装などを依頼する など



●記念式典の実施

- 実施日 令和3年11月10日(水)
- 実施内容
 - ◆設立記念式典
 - ◆セミナー「法話と太神楽」
講師：落語家 露の団姫つゆのまるこ



※詳細については改めて会報でお知らせします。

その他... 京田辺市民や発注者を対象とした事業や、現在登録している会員の皆さん及び既に退会された会員の皆さんを対象とした事業も実施したいと考えています。
また、センターのPRに繋がる啓発物品やチラシの作成も企画しています。
皆さんに「魅力あるセンター」と感じていただけるような、記念すべき30周年としていきたいと考えています。

事故ゼロを目指して



当センターの令和3年度の事業計画では、「安全就業」も重点項目として挙げています。

業務部会の取り組みとして、会員の安全意識の高揚を目指し、今年度も安全標語を募集し、2作品の優秀作品を選定しました（応募者数14名・標語数47点）。

優秀作品は、皆さんに見ていただきやすいよう、事務所に掲示しています。

また、その他の応募作品は、「シルバー京田辺」下部にて掲載していきますので、ご確認ください。

京田辺市シルバー人材センター 安全標語 優秀作品

不慣れた作業も 作業は慎重に！
慣れた作業も 気を抜くな！

相原 輝夫 会員

思い込みと

経験だけでは 事故のもと
基準を守って 今日安全

奥村 順一 会員

安全パトロール実施中!!

会報誌面等でもお知らせしているとおり、定期的（月1回）に安全パトロールを実施しています。すでにお伺いした現場もあれば、これからお伺いする現場もありますので、「事故ゼロ」を目指し皆さんの協力をよろしくお願ひし



ます。これまで安全パトロールを実施した現場について、特に危険と感ずるような就業現場はありませんでした。概ねすべての現場で安全に配慮した作業をされていると実感しましたが、いくつか気になる点もありましたのでご報告いたします。

- 「緊急連絡先カード」不携帯の方が複数名いました（会員証裏面に貼付）。氏名及び血液型・緊急連絡先を示した「緊急連絡カード」は緊急時に必要となりますので、必ず携帯するようお願いいたします。
- 作業現場によっては、傾斜面や階段、足元が濡れて滑りやすくなっている場所などもあり、転倒の危険性が考えられるため十分に注意をしてください。
- 草刈作業の現場において、ヘルメット及び防護メガネの未着用の方がいました。自分の身体を守るためにも必ず着用するように心掛けてください。



令和2年度 事故発生状況

1 賠償事故	発生状況					状況名	今後の対策（会員の声）
	発生日	性別	年齢	発生時刻	仕事内容		
①	2.11.18	男	71	12:30	家事援助班	家事援助作業で作業中、発注者が窓枠がガタガタするといわれたため、作業者ががたつきを直そうとしたときに、誤って窓ガラスを割ってしまった。	簡単に作業できる内容であると判断し対応をしたが、結果的に窓ガラスを破損したため、今後、そのような相談があった際は専門業者に依頼をしていただくよう促す。
②	2.12.15	男	72	10:00	植木剪定班	草刈り機で除草中、近くの車に石を飛散させてしまい、ガラスを破損させた。	草刈り機を使用する際は、必ず周囲には十分気をつけネット等のガードを設置する。もしくは手作業で行う。
③	2.12.19	男	74	10:00	植木剪定班	剪定作業を完了後、後日、発注者より連絡があり現場確認を行う。その際、垣根の天端部分の塗装が剥がれていることを確認する。剪定の際に三脚等を当ててしまった可能性がある。	事故の発覚が剪定作業を完了後の後日の連絡であったため因果関係が不明ではあるが、気付かない間に当ててしまった可能性がある。対象物にはシート等をかけて保護する必要がある。
2 事傷害	発生状況					状況名	今後の対策（会員の声）
	発生日	性別	年齢	発生時刻	仕事内容		
①	2.12.4	男	75	8:45	軽作業班	就業中に右足を地面に引っかけて転倒し、右膝、左手首、額を打った。	足が上がっているかと思っても、しっかりと上がっていない場合があり、年齢的にも意識して足を上げて歩くように心掛ける。

令和2年12月1日～令和3年3月31日

令和3年度 地区委員長会議開催!

去る7月19日（月）、社会福祉センターにて、地区委員長会議を開催しました。

当センターでは、役員の改選時期に合わせ2年に1回、地区委員長・班長全体会議を開催してきましたが、昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、開催を断念しました。

そのため、今回、8地区の地区委員長及び各地区の担当理事の出席のもと、令和2年度に実施した組織改編に対する認識の再確認や令和3年度の事業展開について、また、各地区の担当理事との連携のもと地域班会議を開催していただくことへの理解を求める機会を設けさせていただきました。

昨年度は、コロナの影響で対話の機会が失われてしまいました。しっかりと対策をとったうえで、今年度はできる限り「会員の皆さんとの対話の機会」を設けていきたいと考えています。



大好評 センターの楽しくやりがいのある活動

「スマホ教室」好評実施中

センターでは、NTTドコモ新田辺店による「スマホ教室」を開催中です。

スマートフォンの購入を検討中の方や、すでに利用中でわからないことや不安なこと等を実際に触りながら、解りやすく教えていただける教室となっています。

5月下旬からスタートし、毎月4回程度、文字入力の方法や、インターネット、アプリの使い方等、毎回テーマを設定し開催しており、参加された方に好評です。

新型コロナウイルス感染防止のため、各回5名のみでの募集となりますが、年間を通じて開催する予定ですので、興味のある方は、是非ご参加ください。

※教室の開催日は会報（シルバー人材だより）紙面でご確認ください。



水辺の散策路「健幸ウォーク」事業 ~シルバー会員 受付・引率等で大活躍~

京田辺市では、四季折々の自然に触れながらウォーキングを楽しみ、健康づくりができる「水辺の散策路」の全8コースの完成に伴い、認知度アップとコロナ禍での運動不足解消も目的として、令和3年3月27日から5月13日まで、「健幸ウォーク」事業を実施しました。

当センターでは、ウォーキングへの参加受付や引率作業を請け負うこととなり、ハイキング等の活動をしているサークル「遊歩くらぶ」の方を中心として、総勢22名の会員が作業を行いました。

ウォーキングが開始されるまでに何度も打合せやコースの下見をしたり、作業当日も会員同士、声を掛け合いながら、参加者が無理のないペースで楽しく歩いてもらえるよう陰ながらの努力をして、無事やり遂げることができました。

その甲斐もあってか、「健幸ウォーク」には延べ1,337名もの方にご参加いただくことができ、センターにとっても、就業された会員にとってもやりがいや自信の持てる機会を得ることになりました。

また、会員同士では新たな繋がりを持つことができたり、センターへの入会のきっかけとなった市民の方もおられました。就業だけでなく、センター事業と普及啓発の意味合いでも大成功だったといえるこの経験を活かし、第2弾として、「健幸ウォーク」を今後も継続して実施できるよう京田辺市と協議を進めています。

皆さんも、是非、参加してみたいかがですか？



新たな仕事の拡大を目指して

令和3年度において新たに実施する事業は左記のとおりです。その他、事業化に向け、準備を進めているものもあります。今後さらに、会員の皆さんの就業の場を広げると共に就業を通じて、センターの存在価値を高めていきたいと考えています。

京都府「府民だより」各戸個別配布業務

（令和3年10月から開始）
毎月月初に京田辺市内の戸建てや事業所等に対し、「府民だより」を配布します。この業務により、今後、一般的なチラシの全戸配布にも対応できるようになります。

京田辺市高齢者生活応援事業

（令和3年6月から開始）
京田辺市と協定を締結し、介護保険等による公的支援では解決できない生活上の支障のひとつである高齢者世帯の大型用品（ソファやタンス等）の移動や搬出に対し、当センターが当該業務を請け負った際にかかる費用の一部または全部を補助（1人1回3,000円まで）する事業です。

みんなで歩こう（京田辺市介護予防事業）

（令和3年9月から開始予定）
令和3年3月～5月に実施した健幸ウォーク事業の実績を活かし、京田辺市介護予防事業として、当センターの会員が市内にある「水辺の散策路」を活用し、市内在住の高齢者のウォーキング希望者の引率業務を請け負います。

京田辺市「はぐはぐ赤ちゃん応援事業」

（令和3年9月から開始予定）
令和2年度及び令和3年度に産まれた赤ちゃんのいるご家庭に対し、京田辺市からプレゼントを贈る「はぐはぐ赤ちゃん応援事業」に関し、当センターの会員が品物の発注から箱詰め及び発送までの作業を行います。

あなたの「仲間」を紹介してください

～会員拡大に向けて～

コロナ禍で定例の入会説明会が実施できない期間もあり、事務局では入会希望者の個別対応を実施してきましたが、今後も引き続き細やかな対応をしていく予定です。

新規入会者や紹介会員への特典は次のとおりとなっておりますので、会員の皆さんも新たな「仲間づくり」にご協力をお願いします。

入会者の初年度会費無料

入会された年度の会費が無料となります。

夫婦会員等の年会費半額

同居する夫婦及び親族等の会費を半額（1,800円）にします。



僕からの「金メダル」



就業を通じての
素敵な出会い

当センターでは市内小学校の児童の通学時の見守り作業を請け負っています。

市内のとある小学校の通学安全整理員業務に携わってきたFさん。やりがいを感じながらも高齢であることなどを理由に3月に勇退されました。

その後、ある男の子とお母様がFさんにお礼を伝えたいと事務所を訪

現在、対象会員は36人（18組）です。

※ただし、ご夫婦どちらかが入会済の場合、新たに入会された方の今年度の年会費は無料、入会済の方の会費は3,600円必要です（次年度から一人当たりの会費額が半額に）

会員奨励金制度

会員の皆様のご友人等をご紹介いただき、入会された場合は紹介会員に奨励金として5,000円を進呈します。

現在までに17名の方が申請しています。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止となる可能性があります。

令和3年度 会員入会説明会日程表		
8月18日(水)	9月15日(水)	10月20日(水)
11月17日(水)	12月15日(水)	1月19日(水)
2月16日(水)	3月16日(水)	

会場はシルバー事務所3階(午前10時より)

京田辺 市民まつり2021

会員皆さんの 作品出展します

京田辺市では、今年度から従来の「市民文化祭」と「産業祭」を融合させた新たなイベントとして【京田辺市民まつり】が開催されます。

「つながる 楽しむ 誇れる 京田辺」をコンセプトとして10月30日及び31日に市内随所で盛り上げられる催しとして企画されており、当センターも1年ぶりに会員の皆さんの作品等の出展を予定しています。

昨年はコロナの感染状況を考慮し、市民文化祭での作品展示もやむを得ず中止したことで、残念な思いをされた方も多いと思います。新たなイベント実施のこの機会に、是非、出品をお願いします。



※以前の市民文化祭での作品出展の様子(2019.10)

詳細につきましては、追って会報（シルバー人材だより）紙面でお知らせしますので、絵画・写真・手芸品・木工品・書道・絵手紙など、作品等の準備作成をお願いします。

編集後記



令和3年度 当センターは設立30周年を迎え、節目の年として新しい事業に取り組んでいます。表紙に掲載している「チエブクロー」バルーンが事務所前で皆さんを出迎えています。さらに、30周年記念事業、新規事業にも挑戦していきます。コロナに負けず、ますますシルバーを盛り上げていきましょう。

毎月、配布しています「シルバー人材だより」でも有意義な情報をお伝えできるよう努力してまいりますので、ご意見ご要望をどしどしお寄せください。

表紙解説

当センター設立30周年を記念して、シルバー人材センターキャラクター【チエブクロー】のバルーンを作成しました。チエブクローは「知恵袋」と「ぶくろ」を合わせたマスコットキャラクターです。経験豊富な高齢者の知恵が集まるシルバー人材センターということを、この二つのモチーフで表しています。事務所前で元気に皆さんをお待ちしています。